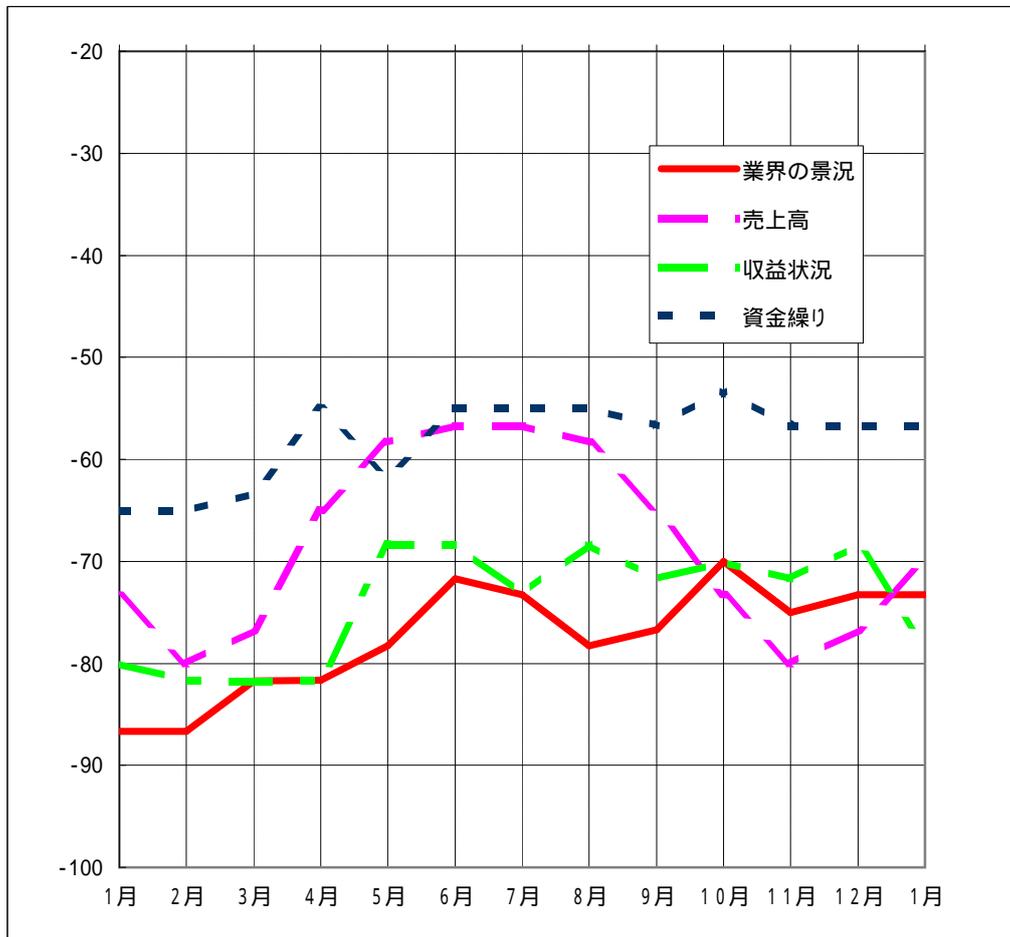


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成21年1月～平成22年1月

単位:ポイント



H21

H22

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
業界の景況	-86.7	-86.7	-81.7	-81.7	-78.3	-71.7	-73.3	-78.3	-76.7	-70.0	-75.0	-73.3	-73.3
売上高	-73.3	-80.0	-76.7	-65.0	-58.3	-56.7	-56.7	-58.3	-65.0	-73.3	-80.0	-76.7	-70.0
収益状況	-80.0	-81.7	-81.7	-81.7	-68.3	-68.3	-73.3	-68.3	-71.7	-70.0	-71.7	-68.3	-78.3
資金繰り	-65.0	-65.0	-63.3	-55.0	-61.7	-55.0	-55.0	-55.0	-56.7	-53.3	-56.7	-56.7	-56.7

1月の各項目DI値は前年同月比でみると、全てで改善した。各項目別では「業界の景況」DI値は13.4ポイント、「売上高」DI値は3.3ポイント、「収益状況」DI値は1.7ポイント、「資金繰り」DI値は8.3ポイントそれぞれ改善した。前月比でみると「売上高」DI値は6.7ポイント改善した一方で、「収益状況」DI値は-10ポイント悪化した。その他の項目は先月と同値であり、全体としては依然として低位の水準が続いている。

組合の特記事項からは、先の見えない不況の影響から売上げの減少、組合員の廃業等厳しい意見が多く見られる。一方、一部企業にとっては持ち直しの動きも見られるようだが、多くの企業では受注、売上の減少に歯止めがかからず苦慮している状況で、一刻も早い景気回復が求められている。